



老健在宅部広報誌
【アンサング・ヒーロー】
2016年秋号



縁の下の
力持ち!!

Unsung Hero

発行 / 社会医療法人杏嶺会 老健在宅部 制作 / 社会医療法人杏嶺会 一宮西病院 広報・医療サービス課



老健在宅部とは

杏嶺会で『老健』と言えば「老人保健施設やすらぎ」のことです。そして「介護保険相談センターやすらぎ」「一宮地域包括支援センターやすらぎ」「訪問看護ステーションやすらぎ」「ヘルパーステーションやすらぎ」「介護保険相談センターびさい」「訪問看護ステーションやすらぎ」「介護保険相談センターあゆむ」「リハカフェデイサービスあゆむ」の八つの事業所から構成されるのが『在宅事業』です。この『老健』と『在宅事業』をあわせて『老健在宅部』とよびます。

老健在宅部の取り組み

老健在宅部は、社会医療法人杏嶺会のグループとして、同法人の一宮西病院、上林記念病院、尾西記念病院、いまいせ心療センターの4病院、ならびに地域の医療・福祉機関と連携して、患者さま、利用者さまの在宅復帰、在宅支援に取り組んでいます。老健在宅部では“介護保険を必要としている”“介護保険が必要かもしれない”“誰かの支援を受けたい”方々に対して活動をしています。



地域を支える“縁の 下の力持ち”を目指して

在宅事業は、一つ一つは小さな事業所ではありますが、在宅部全体では50名を超えるスタッフが在籍しています。各事業所とも仕事に対するプライドをもち、社会医療法人杏嶺会の一員として、4病院1施設、ひいては地域全体をも“縁の下”で支える存在でありたいと思っております。

老健在宅部 和田 良弘



←「あゆむ」スタッフ

↓「びさい」スタッフ



←「やすらぎ」スタッフ



私たちは認知症の方も 協力して地域で支えます

9月にいまいせ心療センターの認知症初期集中支援チームのスタッフを迎え勉強会を開催しました。実際に認知症初期支援チームが関わったケースで包括センターやすらぎ・相談あゆむ・訪問看護やすらぎが密接な連携を取りながら在宅の認知症の方を支援する事例も紹介し、認知症初期集中支援チームの理解を部内で深めました。

相談センターやすらぎケアマネージャー
稲垣 美子



研修会の様子

この手のぬくもりにやすらぎを感じてほしい…

充実した施設と専門スタッフで、明るい笑顔と暖かなふれあいの中でコミュニケーションを中心にした「生きがい」と「やすらぎ」の空間を創りだしております。

<デイケア（通所リハビリ）>

リハビリ・入浴・食事などのサービスを提供するとともに自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努めます。

<入所>

家庭復帰のために、ご利用者が自立した日常生活を送れるように、リハビリと介護を提供します。

<ショートスティ>

ご利用者を短時間お預かりし、介護されるご家族の方を支援し、リハビリと介護を提供します。

老健やすらぎ リハ科 田島 裕子

在宅復帰に
力を入れて
おります！



ご自宅



老健やすらぎ



老人保健施設やすらぎ

〒491-0201

一宮市奥町字下口西74-1

TEL : (0586) 61 - 6800 (代表)

FAX : (0586) 61 - 1140 (代表)

訪問看護ステーションやすらぎ	61-3033
介護保険相談センターやすらぎ	61-7020
ヘルパーステーションやすらぎ	80-8008
一宮市地域包括支援センターやすらぎ	61-3350
介護保険相談センターあゆむ	80-1039
リハカフェデイサービスあゆむ	80-0918
訪問看護ステーションびさい	62-2225
介護保険相談センターびさい	62-1631

